

# 補佐人帯同申請書

\_\_\_\_\_  
国税不服審判所  
担当審判官 \_\_\_\_\_

審査請求人（参加人）  
(住所・所在地) 〒 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
(ふりがな) ( \_\_\_\_\_ )

(氏名・名称)

(法人の場合、法人番号 ※個人の方は個人番号の記載は不要です。)

.....

\_\_\_\_\_  
(法人の場合、代表者の住所) 〒 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
(法人の場合、代表者の氏名、ふりがな)  
( \_\_\_\_\_ )

代理人

(住所・所在地) 〒 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
(ふりがな) ( \_\_\_\_\_ )

(氏名・名称)

令和 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日に申立てをした口頭意見陳述の際に、下記の理由から、  
下記の者を補佐人として帯同したいので申請します。

## 記

補佐人

(住所・所在地) 〒 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
(ふりがな) ( \_\_\_\_\_ )

(氏名・名称)

(電話番号) \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

(理由) \_\_\_\_\_  
.....  
.....

※ 国税通則法第109条に規定する参加人がこの申請を行う場合には、次の欄に審査請求人の氏名等を記載してください。

(住所・所在地) \_\_\_\_\_

(氏名・名称) \_\_\_\_\_

15号様式

審判所整理欄※

番号確認

※審判所整理欄は記入  
しないでください

## 「補佐人帯同申請書(15号)」の書き方

この「補佐人帯同申請書(15号)」は、国税通則法第95条の2の規定に基づく口頭意見陳述の際に、担当審判官に対して、同条第3項の規定により読み替えて準用される同法第84条第3項に規定する補佐人の帯同を申請する場合に使用します。

補佐人とは、審査請求人又は参加人に付き添って口頭意見陳述の期日に出席し、その陳述を補佐する者をいいます。

- 1 「審査請求人」又は「(参加人)」の記載については、不要な記載を二重線等で抹消してください。
- 2 「(理由)」欄には、補佐人の帯同を必要とする理由を記載してください。
- 3 複数の補佐人を帯同する場合には別紙を作成の上、添付してください。

補佐人

|          |                |
|----------|----------------|
| （住所・所在地） | 〒            - |
| （ふりがな）   | （ _____ ）      |
| （氏名・名称）  | _____          |
| （電話番号）   | （            ） |
| （理由）     | .....          |
|          | .....          |
|          | .....          |
|          | .....          |
|          | .....          |
|          | .....          |